

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2022年11月



9月定例会議会号 No.113



歴史散歩 楠公寺

南北朝時代の四条畷の戦いで戦死した南朝の忠臣、楠木正行（くすのき まさつら）らを弔うために開山され、昭和23年に飯盛山妙法寺を楠公寺に改めたと伝えられています。

大東市議会公式SNSはじめました!!!



もくじ

9月定例会議会のあらまし	2～3
一般質問	4～6
一般質問項目／議会活動日誌	7
議案の審議結果／市議会レポート・最終ページ	

次の定例会議会の開催予定日です

本会議は市議会ホームページからライブ中継でご覧になれます

12月 1日(木)	本会議(委員長報告・表決・議案上程・委員会付託) 予算決算委員会(前期全体会)
5日(月)	未来づくり委員会
6日(火)	予算決算委員会(未来づくり分科会)
7日(水)	街づくり委員会
8日(木)	予算決算委員会(街づくり分科会)
19日(月)	議会運営委員会 予算決算委員会(後期全体会)
20日(火)	本会議(一般質問)
21日(水)	本会議(一般質問)
22日(木)	本会議(一般質問・委員長報告・表決)

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがあります。なお、予算決算委員会各分科会は、日程を繰り上げて開催する場合があります。また、1日目で終了した場合には、市議会ホームページにてご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、11月18日(金)です。

9月定例月議会の あらまし

9月 定例月議会のあらまし



令和4年9月定例月議会を9月1日～27日に開催し、4年度各会計補正予算、指定管理者の指定、条例の制定・一部改正などを審議しました。(最終ページに関係記事) 22日には、今回で24回目となる夜間議会を開催しました。(次ページに関係記事)

4年度一般会計補正予算 17億3724万円を可決

歳入歳出予算の総額に17億3724万円を増額した一般会計補正予算(第4次)を賛成全員で可決しました。

その主なものは、

●北条地域まちづくり第Ⅱ期構想の策定をうけて、市営住宅建替えに向けた施設の建設可否を検証するため、土質調査及び地形・用地等の測量による平面図作成を行う北条まちづくり推進事業(Ⅱ期)に735万円

●医療を必要とされる方々に必要な助成を行うため、子どもの医療費助成の対象年齢を15歳年度末から18歳年度末まで拡充する子ども医療助成費に431万円

また、翌年度以降に渡る支出予定額に伴う債務負担行為の追加補正として、

●平成29年度、30年度より市内において実施している公共

交通(東部地域乗合タクシー事業及び南部地域コミュニティバス事業)を引き続き運行し、市民などへの公共交通の利便性を確保する地域公共交通事業に5121万円(47年度、限度額)などが計上されています。(金額は1万円未満四捨五入)

「女性デジタル人材育成を 強気に推進するための支援 を求める意見書」を可決

女性デジタル人材育成については、女性の経済的自立に向けて、また、女性人材の成長産業への円滑な移動支援を図る観点から極めて重要であります。政府は本年4月26日、「女性デジタル人材育成プラン」を取りまとめ、就労に直結するデジタルスキルの習得や、柔軟な働き方を促す就労環境の整備の両面から支援すること、女性のデジタル人材育成の加速化を目指すこととしました。

我が国の国際競争力を高め、生産性を向上させるうえでも本プランの着実な遂行と実現が、日本の発展において不可欠であり、デジタル化が進むことにより、大都市一極集中による人口の過度の偏在の緩和や、感染症等のリスクの低減も図れるとして、大きな期待が寄せられているところであります。

したがって本市議会は、

①現時点では取組み事例が全国的に極めて少ない中で、本プランの実施・遂行において、自治体規模に合わせた取り組みやすい参考事例を国として積極的に発信すること。②テレワークによるデジタル分野の就労は離れた地域でも可能であることから、テレワーク可能な企業の斡旋、紹介については全国規模で行えるよう、プラットフォームを形成すること。③全国どこに住んでいても、また、育児や介護など時間的な制約があつて

も、デジタルスキルを習得してテレワークを活用しながら就労でき、サポートを受けながらOJT等による実践的な経験を積むことができる機会を提供すること。④テレワークの定着・促進に向けての全国的な導入支援体制をいち早く整備すること。⑤本プランの着実な遂行のための十分な予算を確保すること。

以上の事項を速やかに実施するよう強く求める意見書を賛成全員で可決し、国に送付しました。

「議案第68号 権利の放棄についてに対する附帯決議」を可決

不法行為に基づく損害賠償請求に関する議案における一連の説明経緯プロセスにおいて、議会及び監査委員に対して適正な議案説明が未だ十分になされていない状況があります。この行為について、厳正かつ明確に真相究明がなさ

れ、今後かかることのないよう対策を講じ、市民の信頼回復に努めるよう、①債権放棄において、独自の誤った判断を行った経緯や、議員に対する虚偽説明及び庁内における相互情報共有の欠如等の真相究明について責任をもって適切に対応すること。また、住民訴訟であるという側面に鑑み、市民への説明責任も果たすこと。②今後、円滑な事務遂行、適正な会計処理及び的確な処理が確保できるような具体的な改善策を示し、かかることのないように円滑かつ万全な体制の確保に努めること。③一連の不適正な事務処理と不適切な判断について、公務の運営に重大な支障を生じさせた当該関係職員に対して責任の自覚を促すとともに、信用失墜等に対する厳正な処分を求めること。

以上の事項を強く求める決議を賛成全員で可決し、市長に送付しました。

開かれた議会を目指し、夜間議会（議場講演会）を開催

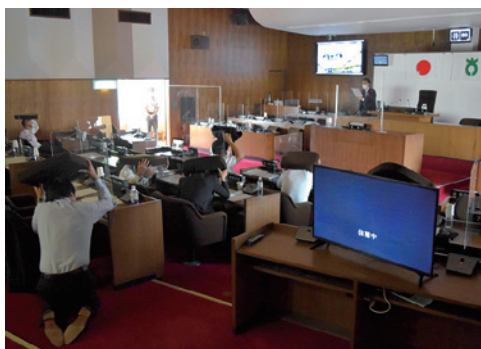
市民に開かれた議会を目指す取り組みの一環として、普段お仕事などを理由に本会議をご覧にならない方などに向けて、令和4年9月22日に夜間議会を開催し、各会派から6名の議員が一般質問を行いました。また、休憩時間には議場講演会として、「興味を持って一歩踏み出そう！ ～DXで笑顔が溢れるまちに～」と題して、『大東市地域社会デジタル化アドバイザー』を務める、大東 正明さんにご講演いただきました。



身振り手振りを交えながら分かりやすくご講演いただいた、大東正明さん

本市議会史上初めて、議場での避難訓練を実施

本会議開催時における災害対応能力の向上を目的とし、令和4年9月26日に本市議会史上初めての避難訓練を実施しました。市議会議員17名のほか、市長や副市長、傍聴者、本市職員など、総勢約50名が参加しました。地震発生時の身を守る行動、避難誘導及び避難場所における人員点呼等の一連の行動訓練として、議場から市役所駐車場へ避難した後点呼までを実際に行い、防災について考え直す良い機会となりました。



地震発生時、その場で自らの身の安全を確保している議員などの参加者

一般質問

9月定例会月議会では、16人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。
なお、各議員の一般質問の主な項目は、7ページ上段に掲載しています。

本市での隣保事業について



あらさき 美枝議員
(日本共産党議員団)

Q 本市の隣保事業は、同和行政を行う中で、世間一般と比較

して劣悪である地域住民への貧民救済を目的に作られました。隣保事業を廃止して地域に開かれた施設に転換するべきと考えるが、見解は。

A 隣保事業は、同和問題だけでなくあらゆる人権課題を対象としており、今後も継続する方針です。ただし施設の在り方については検討を重ねます。

Q

本市の行政機関と特別職は、過去に旧統一教会と関わりがありましたか。

A

全庁的に調査した結果、平成29年、30年の2年間にサーティホールを貸与した実績がありました。また、市長をはじめとする特別職の公務実績を確認しましたが、関わりは一切ありませんでした。

庁舎の建て替えについて



中河 昭議員
(市民オリーブ大東・自民党議員団)

Q

これからの具体的なスケジュールを教えてください。

A

令和4年9月議会で、今後の庁舎の方向性検討に関する業務の予算を計上しており、4

年度中に今後の庁舎整備に係る考え方を整理していきたいと考えています。その後のスケジュールは、事業手法により多少変わる可能性はありますが、概ね10年頃の庁舎完成を見込んでいます。



包括的性教育の推進について



児玉 亮議員
(大阪維新の会)

Q 人間関係や性の多様性、ジェ

ンダー平等、幸福など幅広いテーマを含む「包括的性教育」の推進についての見解は。

A

人の受精に至る過程や妊娠の経過を取り扱わない学習指導要領の「はじめて規定」を、地域や保護者と合意形成を行うた上で、どのように扱うかのプロセスや家庭での意識啓蒙などが必要と考えており、引き続き研究を進めていきます。

ヒューネット訴訟の債権に係る不適切な処理について



北村 哲夫議員
(Jimin 翔政会)

Q

債権処理の判断ミスや不納欠損処理についての議会への虚偽説明に対する見解は。

A

一部の議員や監査委員から債権処理が不適切であるとの指摘があり、再調査を行ったところ、公に債権放棄する必要があるという結論に至りました。不納欠損処理については議会への説明が二転三転し、

本市と旧統一教会との

関わりについて



光城 敏雄議員
(市民オリーブ大東・自民党議員団)

不信感を与えてしまったことを深く反省しております。

本市の収納業務の工夫や改善内容について



石垣 直紀議員
(大阪維新の会)

Q 本市の収納業務における改善内容について教えてください。

A 金融機関で手続きをすることなく口座振替ができる端末を導入することで手続きの簡素化に努めているほか、平成11年度からコンビニ収納の導入、さらに令和2年度からはPay Payなど6種類の決済アプリによって24時間いつでも納付できるスマホ決済を導入しています。

A しての参入に対する考えは。産業経済や観光分野等において、この先、万博と連携できる取組みが見込まれる場合にスムーズな連携が図れるよう、引き続き情報収集に努めます。

Q (2)市道にはみ出す樹木等の私物に対する条例化等の対策は。

A 所有権に関わるため条例化が難しいと推測されますが、引き続き情報収集等に努めます。

物価高騰にかかる

市民への生活支援策について



水落 康一郎議員
(清 新 会)

Q 国内は高い物価上昇で令和4年10月には6300以上の品目が値上がりするとの報道があります。同年6月議会で質問した時より状況は悪化しており、市の単独経費で対策を講じることを考えていますか。

A 国からの経済対策の交付金のみに頼るのではなく、ふるさと振興基金のように地域経済

に資する基金を活用して対応していくことを考えています。

シニアカーの末広公園

出入り口利用について



野上 裕子議員
(Jimin 翔政会)

Q バリアフリートイレが完備された末広公園においては、シニアカー等でも出入りしやすいよう改善が必要では。

A シニアカーでの利用が不便であると認識したことから、令和4年5月から試験的に公園北側のバリアカーを一部開放しています。現在のところトラブル等は発生していないため、当面の間、終日試験開放を継続したいと考えています。

学校教育での教え導く内容と育む力について



木田 伸幸議員
(大阪維新の会)

Q 学校教育では何を教え導き、

A どのような力を育むのですか。学校では、法に定める教育目標の達成に向け、あらゆる場面子どもたちが自ら考え、他者との対話を通じて成長できる機会となるよう工夫しているところです。漠然と取り組みを行うのではなく、全ての児童・生徒が意欲的に学ぶことができるよう、今後も様々な取組みを重ねます。



eスポーツによる子どもの課金トラブル防止について



小南 市雄議員
(清 新 会)

Q 課金しないように教える方法

と周知・啓発の取組みは。

A eスポーツスポットを利用される小・中学生の保護者に対し、利用時やPR時においてクレジットカードの管理徹底や、スマートフォン・ゲーム機の端末制限等、課金ができない方法等を周知します。また、保護者とお子様によるルールづくりの話し合いが大切であることを伝えていきます。

さらなる子育て支援について



杉本 美雪 議員
(公明党議員団)

Q 保育所などで紙おむつを処分できるよう、市で処分費用を助成できませんか。

A 家庭での紙おむつの処分は園児の健康状態把握に繋がるものですが、お迎え後の買い物の妨げや衛生的な問題への懸念等が課題となっています。他自治体で処分費用を補助する動きがあり、本市において

も助成制度のニーズ把握を行い、前向きに進めていきます。

障害のある子どもへの通学支援について



酒井 一樹 議員
(公明党議員団)

Q 障害のある子どもへの通学支援は、どのような進捗しているのかお聞かせください。

A 現在、手続・対象者・条件設定等を福祉部局と教育部局が連携して協議するなど、制度設計を行っているところです。保護者等への周知を令和4年12月に行い、5年2月1日をめどに通学支援サービスの事業を開始できるよう、鋭意進めていく考えです。

子ども食堂支援事業のさらなる充実について



中村 晴樹 議員
(大阪維新の会)

Q 地域の大変な役割を担う子ども

も食堂を今後も継続していくためにも、補助金が提供時間や利用者数に比例する仕組みが必要ではないですか。

A 食事の提供数と運営規模に応じた運用とすることで、インセンティブ効果によるサービスの充実、利用者拡大や地域の活性化につながると考えており、実情に応じた制度の見直しを今後検討していきます。

高齢者の難聴実態把握調査について



天野 一之 議員
(日本共産党議員団)

Q 補聴器購入補助制度の実現に先立ち、まずは実態把握調査を行うべきと考えますが。

A 第9期の介護計画策定に伴い、令和4年度に実施する介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査にて調査項目を設ける予定です。本人やその家族など生活の場面で高齢者に関わる人から、聴

覚に関する困り事を聞き取り、実態把握に努めます。

提案してきた訪問支援型のデジタルデバイド対策は



東 健太郎 議員
(公明党議員団)

Q 取組み状況を教えてください。

A 現代社会のデジタル化に伴い、年齢の相違によるデジタルデバイドが問題視されています。市では生活サポート事業において、スマートフォン操作に不慣れな高齢者宅を訪問し、操作をサポートする支援を行っています。今後も様々な機会を通して支援を拡充し、誰もがデジタルの恩恵を受けられるよう取り組んでいきます。



一般質問の主な項目

(茶色の項目は4～6ページにその質疑の要約を掲載しています)

※掲載は発言順

1 水落 康一郎 議員

- 旧統一教会との関わりについて
- 還付金詐欺などの消費者被害について
- 子ども医療費助成について
- プレミアム付き商品券の発行等について
- 市内唯一のメガバンクの支店撤退について

2 中河 昭 議員

- 大阪広域水道企業団との事業統合について
- eスポーツについて
- 庁舎の建て替えについて**
- 公民連携教育について

3 酒井 一樹 議員

- 既存の公共交通のルート変更について
- 新たな公共交通の実施時期について
- 障害のある子どもへの通学支援について**
- 大東市特別支援教育就学奨励費について
- メタバースを活用した不登校支援について

4 石垣 直紀 議員

- 本市の収納業務の工夫・改善内容について**
- 本市のタクシー需要について
- 大東市スマイルミネーションについて
- 庁舎建て替えの今後の計画について
- 本市の動物愛護の取組みについて

5 野上 裕子 議員

- 放課後児童クラブの夏休み限定利用について
- 民間施設との福祉避難所設置・運営の協定は
- トラック（一般貨物自動車）運送事業の支援
- シニアカーの末広公園出入り口利用について**
- 乳がん検診について

6 あらさき 美枝 議員

- 介護保険料の現在の基金残高について
- 嵯峨園第1、第2及び深野園住宅の建て替え
- 空き家問題について
- 北条幼稚園跡の活用について
- 障害者控除等対象者の認定対象について

7 中村 晴樹 議員

- 債権放棄の文書管理について
- 長期休業中の学童保育への弁当注文制度創設
- 子ども食堂支援事業のさらなる充実について**
- 陣痛タクシーの運用改善について
- 保育園等施設での同意がない入園の防止策

8 東 健太郎 議員

- 新型コロナウイルスワクチンについて
- 通学路危険箇所の改善の取組みについて
- GIGAスクール推進事業について
- 災害時の避難体制について
- 行政手続きのオンライン化について

9 小南 市雄 議員

- 北条こども園、保育所の医療的ケアについて
- 史跡飯盛城跡保存活用計画策定支援業務とは
- 平野屋新田会所跡保存整備活用計画について
- 公民館等のWi-Fi環境整備に助成を
- 東高野街道の舗装改良工事の早期完了を

10 光城 敏雄 議員

- 本市と旧統一教会との関わりは**
- 物価高に便乗した悪徳商法への対策は
- 子ども議会の取組みの復活を求める
- 本市は「関係人口」を拡大すべき
- アルゼンチンアリ対策について

11 天野 一之 議員

- 高齢者の難聴実態把握調査について**
- 水道事業の今後の統合、広域化及び広域化後の民営化への懸念について
- ヒューネット訴訟の債務者への支払督促と賠償金を徴収できなかったことに対する見解は

12 木田 伸幸 議員

- 学校教育について**
- 不登校児童・生徒への対応について
- 子どもたちに身に付けさせるべき学力とは
- 教員が不足している原因について
- 教員の働き方改革について

13 北村 哲夫 議員

- ヒューネット訴訟の債権処理について**
- 不納欠損処理について**
- 債権処理の判断ミスについて**
- 議会に対する虚偽説明について**
- 公民連携教育の進捗状況について

14 杉本 美雪 議員

- 带状疱疹ワクチンの補助について
- 高齢者の居場所と応援事業について
- グリーンライフポイントの活用について
- 小・中学校の起業体験推進について
- 子育て世帯への多様な支援について**

15 児玉 亮 議員

- 職員の働く環境について
- 職員の病欠状況について
- 災害時の職員参集体制について
- 本市の小・中学校における性教育について**
- SNS等による性被害について

16 大東 真司 議員

- デジタル化推進事業の明確な目標について
- 大東市マイナポイントについて
- 水道事業について
- 障がい者スポーツの促進について
- 建築限界を超える私物への対応について**



議会活動日誌

(令和4年6月定例会以降のもの R4.6.25～R4.9.27)

- 6月 28日 ・大東市都市計画審議会
29日 ・特別協議会

- 7月 5日 ・議会運営委員会協議会
・会派代表者会議
・合同委員会報告会
14日 ・全国市議会議長会社会文教委員会
20日 ・東大阪都市清掃施設組合臨時組合議会
・会派代表者会議
21日 ・飯盛霊園組合議会定例会
27日 ・大阪府後期高齢者医療広域連合議会臨時会

- 8月 2日 ・大東市民生委員推薦会
3日 ・大東市の行財政改革特別委員会
5日 ・大東市の交通課題に関する特別委員会
24日 ・会派代表者会議
・全議員議案説明会
・議会運営委員会
31日 ・特別協議会

- 9月 1日 ・議会運営委員会
・本会議（9月定例会月議会第1日目）
・予算決算委員会（前期全体会）
2日 ・大東市表彰審査会
・大東市都市計画審議会
5日 ・未来づくり委員会
6日 ・予算決算委員会（未来づくり分科会）
7日 ・街づくり委員会
8日 ・予算決算委員会（街づくり分科会）
14日 ・大東市民生委員推薦会
21日 ・会派代表者会議
・議会運営委員会
・予算決算委員会（後期全体会）
・議会市民レポーター会議
22日 ・本会議（9月定例会月議会第2日目）夜間議会
26日 ・本会議（9月定例会月議会第3日目）
27日 ・本会議（9月定例会月議会第4日目）
・予算決算委員会（前期全体会・決算審査）

付議された議案の審議結果

9月定例会月議会

○賛成 ×反対

件 名		会派・議員名(議席順)	審議結果	公明党議員団				大阪維新の会				清新会		Jimin 翔政会	日本 共産党 議員団	市民 オンブズ 大東・ 自民党 議員団				
				東 健 太 郎	杉 本 美 雪	酒 井 一 樹	大 東 真 司	児 玉 亮	木 田 伸 幸	中 村 晴 樹	石 垣 直 紀	小 南 市 雄	品 川 大 介	水 落 康 郎	野 上 裕 子	北 村 哲 夫	天 野 一 之	あらさき 美枝	光 城 敏 雄	中 河 昭
				可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4年度 補正予算	一般会計補正予算（第4次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計補正予算（第2次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	交通災害共済事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火災共済事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事案件	教育委員会委員の任命（齊藤 めぐみ 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事 請負契約	住道南小学校長寿命化改良工事請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	南郷中学校長寿命化改良工事請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	野崎駅西側立体駐輪場新築工事請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
指定 管理者の 指定	市立住道駅東第一自転車駐車場及び市立住道駅東第二自転車駐車場	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市立野外活動センター及び青少年ルーム	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市立総合文化センター	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市立中央図書館、市立西部図書館、市立東部図書館及び市立生涯学習ルーム「まなび南郷」	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
計画の 変更	都市計画に関する基本的な方針	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	住宅マスタープラン	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の 制定	国民健康保険条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の 一部改正	職員の育児休業等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市税条例等	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	交通災害共済条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	子どもの医療費の助成に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別会計設置条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	基金条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市議会議員及び市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
決議	議案第68号 権利の放棄についてに対する附帯決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書	女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	令和3年度水道事業利益剰余金処分	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	権利の放棄	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、採決に加わらず

聴いて見て 議会市民レポーターの だいとう市議会

議会改革への意見

大東市では「議会改革」として、他市に先駆けて「夜間議会」や「議場講演会」をさせていただきました。

これらは、多くの市民に関心を持って見てもらいたいとの思いからです。

私は通年、議会を見てきて思っていることは、議場で各議員が真剣に質問している資料映像が茶の間の視聴者には見えないことです。視聴者には質問者と回答者の顔しか見えず、何を討議しているのかわからず、つまらないものです。

私達の暮らしに直結した大切な内容なので資料映像が見えるようにしていただきたく要望します。

（寺川5丁目 岡崎廣國）

令和4年9月議会を拝聴して

久々に夜間議会を議場にて拝聴したら、左右にモニターがあり、質問議員の顔を見ることができて進化していた。議員の提示資料なども映してほしい。インターネット配信では、提示資料を映すことや手話通訳を同時配信してほしい。

また、一般質問では時間制限があり、尻すぼみに終了するのは惜しい。議長裁量で10分延長や別途時間を取るなど、徹底的にできないものか？

傍聴すると、公民連携教育、eスポーツ、CF型ふるさと納税など勉強になることが多いです。明日の大東、未来の大東が見えるかも。是非傍聴してください。

（栄和町 中原 登）

審議の内容がもっとわかる！



本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより（バックナンバー）など、市議会の情報が満載です。

大東市議会ホームページ

大東市議会 検索

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局
TEL.072-870-0763